

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	医師や看護師、リハビリ職のサポートもあって医療面で安心できる環境を整えておられますが、「その人らしい生活のサポート」をするためにも、介護計画が、利用者の生活歴や生き甲斐、趣味趣向などを踏まえたより個性的な内容になればよいと思われる。	ご入居者の生活歴や趣味、特技等の意見を踏まえて「その人らしい生き方」、生き生きとした笑顔の見える介護計画を作成して、担当者、CMがチーム一丸となって達成に向けて取り組んでいく。	ご入居者の生活歴や好きなことのヒアリングを行い、趣味や特技を生かした出来ることに着目をした介護計画を立てる。地域への外出も積極的に行い地域との繋がりも保ち社会資源を活用した取り組みを行っていく。	6ヶ月
2	3	運営推進会議は、コロナ禍で書面開催は致し方ないが、少しでも感想や意見を言ってもらえるようツールの工夫を期待する。	地域の組織からの代表者の参加依頼を積極的に行う。また議題の工夫や家族などの参加者を増やし、地域や家族の意見、要望を頂けるよう工夫をする。	地域の感染上状況を鑑みて、対面での運営推進会議開催の準備を進めていく。日ごろから交流を図り、その中で興味のあるような議題を模索する。感染状況に応じて書面開催時には、返信用の封筒を同封して意見集約を行っていく。	3ヶ月
3	1	事業理念を共有し真摯に取り組んでいるが、外からは理念が分かりにくい。分かりやすい表現、グループホーム独自理念の作成と周知のため玄関ロビー等への掲示など工夫の余地があると思われる。	法人の理念の沿った、弊事業所独自の理念を堅苦しい長文ではなく、やさしい表現に変え、現状よりもっと身近で親しみやすい理念を共有して日々のケアに生かしていきたい。	管理者と職員で話し合いを重ねて、グループホームメビウスまほろばの理念「その人らしい生活のサポート」を前面に出し、身近で親しみやすい文章に変え、変更後には玄関にこの理念を掲示して利用者や家族にも共有してもらえよう努める。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。